

2026年度 基礎研修Ⅰ 開催要項



公益社団法人 埼玉県社会福祉士会

【基礎研修Ⅰの目的】 社会福祉士の専門性の基礎を身につけるための第1課程として、社会福祉士としての自覚を促すとともに、社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術について学びます。

【主催】 公益社団法人埼玉県社会福祉士会

【期間】 2026年10月～2027年3月（会場参集による研修:2回(※)）

(※)予備日を1日設定する予定です。予備日は、交通機関のトラブルを含む緊急災害等で研修が中止になった場合の振替日です。事前課題の未提出による欠席等の救済の予備日ではありませんのでご注意ください。

【募集対象】

社会福祉士で、これまで「基礎研修Ⅰ」を修了していない者。

過去「旧生涯研修制度の基礎課程」を修了した者で、本研修の受講を希望する者も対象とします。

【研修方法】 会場参集による集合研修

●日本社会福祉士会が実施しているeラーニング講座を受講いただく必要があります。

eラーニング講座の視聴には非会員の方は別途視聴料を日本社会福祉士会にお支払いいただきます。

会員の方はご所属の都道府県社会福祉士会によって異なります。埼玉県社会福祉士会員は無料です。

修了には集合研修の受講、eラーニングの視聴、課題の提出があります。

【定員】 50名

※埼玉県社会福祉士会会員の方(入会手続き中の方を含む)、埼玉県在住の非会員の社会福祉士の方について、以下の【申込受付】期間に受付いたします。

【申込受付】 6月8日(月)12:00～6月29日(月)13:00

(締め切り前に定員に達した場合は受付を終了いたします)

申込受付期間に定員に達しなかった場合は、他県の社会福祉士の方についても一週間程度の期間でお申込みを受付いたします。

【受講費】 16,000円(会員は6,000円)

※昨年度までに第1回目を修了している方で第2回が未受講の方
単位受講費 1日 3,000円

【申込方法】

〈申し込み web フォーム〉

<https://forms.gle/1fPQmvUZ3ot3a5jk9>



【受講決定の通知等】

8月中旬に受講可否、受講方法、受講費払込み方法等メールでお知らせします。

*期日までに入金されない場合は受講が取り消しになる場合があります

*こちらに帰すべき理由がある場合以外は返金できません

【テキスト・ワークブック】 日本社会福祉士会の下記の URL から各自購入してください。

<http://jacsw-shop.com>

基礎研修 I ワークブック (2026年度版)、基礎研修テキスト[上巻] (2026年度版)

● 第1回目〈事前課題レポート〉受講決定後別途郵送してください。

☆ 基礎研修 I 提出していただく事前課題レポート 9月18日(金) 郵送必着

・次の課題①、課題②を別紙のレポートにまとめてください。Word などのワープロでの作成とし、文字は 12 ポイントで作成してください。手書きの課題は受付できませんのでご注意ください。

・各課題冒頭に課題名、氏名を、レポート末尾に文字数を記入してください。

※課題名、氏名は文字数に含まれません。

※提出用以外に、必ず控えを取っておいてください。

課題①「社会福祉士の役割を考える。」	「生涯研修手帳」を読み、生涯研修制度の概略を理解してください。そのうえで、社会福祉士としての専門性について、あなたの考えをまとめ、生涯研修制度を通じてどのように研鑽を進めるかを、1,000 字 ~ 1400字にまとめてください。
課題②「社会福祉士としての専門性について考える。」	「社会福祉士の倫理綱領・行動規範」を読み、あなたが社会福祉士として大切にしたいことについて、700 字以上 ~ 900 字以内で作成してください。

◆「生涯研修手帳」「倫理綱領・行動規範」とも埼玉県社会福祉士会のホームページに掲載しています。

【受講の流れ】

- ① 6月8日から上記申込 web フォームで申し込む。
- ② 8月中旬に受講決定通知のメールが届いたら期限までに受講費を払い込む。
- ③ 9月18日までに第1回目の事前課題レポートを郵送で提出する。(※)
- ④ 10月19日までに e ラーニングを視聴する。
- ⑤ 10月24日に1回目の集合研修を受講する。
- ⑥ 1月29日までに第2回目の中間課題レポートを郵送で提出する。(※)
- ⑦ 3月13日に2回目の集合研修を受講する。

※期限までに提出がなければ、受講が取り消しになる場合があります

【注意事項】

- ・集合研修Ⅰを受講していないと集合研修Ⅱは受講できません。
- ・感染症、自然災害等により開催内容に変更が生じる場合は研修前日の正午までにメール配信、ホームページでご案内しますので、各自ご確認ください。
- ・研修会場は抽選予約となりますので、十分なスペースの会場、アクセスのよい会場を確保できない場合があります。確保した会場が研修場所として適切でないと研修委員が判断した場合はオンライン研修に変更いたします。この場合は、研修日の1か月前を目途にホームページでご案内します。
- ・課題提出の期限を守られないことが認められた場合はそれ以降の研修受講をお断りすることがあります。

【オンライン環境に関するお願いとご案内】

【注意事項】に記載のとおり、オンライン研修に変更となった場合は、以下のご依頼事項を読んでオンライン研修に備えていただきたくお願いいたします。

(オンライン研修に変更になった場合のご依頼事項)

本会ホームページ「2026年度研修情報」>「本会主催オンライン研修について」に掲載のマニュアルをご覧ください。

1) 研修はパソコンでの受講を推奨します。

研修では端末の画面でいろいろな操作を行い、双方向で顔を見てコミュニケーションを図ります。また資料、課題等の送受信をスムーズに行うためです。

2) イヤホン、マイク、ヘッドセット等、カメラ(外付け含む)の用意をお願いします。

マイクを使用しないと受講者の周りの生活音や声を受講者全員に聞こえてしまいます。

カメラは顔で受講の確認をするために必要になります。

3) 安定したインターネット回線が必要です。

受講中に接続が切れたりすることがないように安定したネット環境、電源の確保をお願いします。

固定インターネット回線や、Wi-Fiの利用をお願いします。データ通信料は各自ご負担ください。

【問合せ先】 公益社団法人埼玉県社会福祉士会 事務局

(担当者は、事務局に常駐していませんので基本はEメールでお願い致します)

〒338-0003 さいたま市中央区本町東 1-2-5-103

Eメールアドレス:k-info@saitama1717csw.jp TEL 048-857-1717

2026年度 基礎研修Ⅰ プログラム

回	課題・研修	日程・期限	研修形態	内 容(テーマ)
1	事前課題 (受講申込書に同封)	提出期限 9月18日 (金) 郵送必着	レポート作成	・「社会福祉士の役割を考える」 ・「社会福祉士としての専門性について考える」 課題①・課題②(レポート2本) ※上記開催要項2頁目の☆欄をご参照ください
	e-ラーニング	視聴期限 10月19日 (月)	e-ラーニング	・「生涯研修制度」 ・「社会福祉士会のあゆみ」 ・「日本社会福祉士会の組織」
	集合研修1	10月24日 (土)	会場参集 さいたま市内を予定	<会場参集による講義・演習> ・「埼玉県社会福祉士会のあゆみ、組織」 ・「社会福祉士としての専門性について考える」
2	中間課題 (集合研修1で作成について説明します。)	提出期限 1月29日 (金) 郵送必着	レポート作成	・「社会福祉士に共通する専門性の理解」1,000字～1,300字 ・「所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ」1,100字～1,300字 ・「所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ」1,100字～1,300字 ×2題 ・「倫理綱領・行動規範の理解」1,000字～1,400字 ×2題 【以上、計6本のレポートを作成】
	集合研修2	3月13日 (土)	会場参集 さいたま市内を予定	<会場参集による講義・演習> ・「社会福祉士に共通する専門性の理解」 ・「倫理綱領・行動規範の理解」 ・「社会福祉士の倫理綱領の実践適用」
-	予備日	(※)	オンライン	(※) 予定していた研修が緊急災害等により中止になった場合の振替日です。5月末を目途に日程を決定し、ホームページに新しいプログラムを掲載いたします。